

小説『泥流地帯』『陸泥流地帯』

映画化プロジェクト

ニユース

第5号
2019/10/28

内閣府 第45回地域再生計画認定

連携事業 かみふらの X 三浦綾子記念文学館

発行：『泥流地帯』映画化を進める会事務局（上富良野町企画商工観光課 電話 0167-45-6994）

「撮っただけ」では終わらせない！

5月～
一歩退がって二歩進む！プロジェクトに怒涛の新展開

今年5月、『泥流地帯』映画化に関して相互協力関係にあった東京の映像制作会社に、債務超過による民事再生手続き報道があったことを受け、今後の協力関係の維持は困難との判断をしました。幸い当該報道の数日後には『泥流地帯』映画化に前向きな別の製作者と具体的な協議に入ることができ、着々と協力体制を固める話し合いが進められています。

同時に映画化プロジェクトのノベルティグッズなどが続々と完成し、本格的な支援活動やPRに向け準備が進められています。

またこれとは別に、菅田将暉さん、小松菜奈さん主演の映画『糸』のロケが8月に上富良野町内でも行われることから、エキストラをはじめとしたロケサポート経験を着実に積み重ねられることが期待されます。

7/23
「一過性では終わらせない」ロケツアーリズムの極意とは

7月23日、一般社団法人ロケツアーリズム協議会より、藤崎会長と国内唯一のロケ専門誌「ロケシーンソジャパン」山田編集長をお招きして映画やドラマのロケを活用した町おこしの理念（ロケツアーリズム）を学びました。



内閣官房「地域活性化伝道師」も務める国内ロケツアーリズムの先駆者 藤崎会長

ロケに対する全面的な協力と引き換えに作品や出演者の持つ発信力・集客力をしっかりと生かし、「撮っただけ」「映っただけ」の一過性で終わらせないためのロケ受け入れ態勢や権利処理など、充分な準備をしておくことの大切さを約30人の参加者で学び、共有しました。

8/24
全国ふるさと甲子園ロケツアーリズム賞 第1位の栄冠に！



ロケツアーリズムに取り組む全国55地域が参加する「全国ふるさと甲子園（東京・秋葉原）」に、かみふらの産業振興協議会が参加。進める会事務局から1名が参加し、4千円の「グルメ付入場チケット」を購入した熱気あふれる参加者3千名に、上富良野町や『泥流地帯』映画化をPRしました。

同時に行われた地域と映画製作者とのマッチング会には向山富夫町長も参加し、多くの関係者にロケ地としての上富良野町の魅力をアピール。製作者が選ぶ「行ってみたい地域」投票の結果、上富良野町が1位に選ばれました。